

Report

第112回品質管理シンポジウム 新しい社会をつくる新たな顧客価値創造への変革

去る、2021年12月2日(木)～12月4日(土)、大磯プリンスホテル(神奈川県大磯町)にて、第112回品質管理シンポジウム(以下、112QCS)が開催されました。コロナ禍の状況を考慮し、110QCSと同様にオンライン併用による開催となり、約240名(現地約140名、オンライン約100名)の方々にご参加いただきました。QCSは、1965年に日科技連が品質管理の今後の発展を希求して始めたもので、56年の歴史を誇る一大イベントです。組織的・計画的な総合研究の場として、年2回開催しています。

112QCSは、トヨタ自動車(株)カスタマーファースト推進本部長の宮本眞志氏が担当組織委員を務め、「新しい社会をつくる新たな顧客価値創造への変革」をテーマに開催しました。

持続可能な社会の実現に必要な新しい視点による協創活動などを通じ、自ら新しい顧客価値創造の改革を牽引しているリーダーから、取り組みや直面した課題をどう克服してきたかを学び、人の暮らしを幸せにする新サービス、安全・安心・便利な新しい街づくりや顧客価値創造の実践に向けて、我々がどう変革していくことが必要かを議論しました。

初日の特別講演では、「100年企業パナソニックの変革に向けた挑戦」と題し、パナソニック(株)の津賀一宏取締役会長に、同社の原点から社会の発展のための変革への挑戦を、社長時代の想いである「未知なる未来への挑戦」の取り組みとして紹介いただきました。その他、3日間のプログラムの中で行われた講演は表の通りです。

今回は、グループ討論(以下、GD)での議論をより深めるために講演後に座談会を実施し、登壇者らとの討議、参加者とのディスカッションを行いました。

2日目の夕方から夜にかけて、現地参加者はGD(全8班)を行いました。最終日にはGDの成果の発表と、その内容を基にした総合討論が行われました。各講演と合わせ、GDの発表、総合討論の様子はオンラ

112QCS 講演内容

月日	講演・座談
12/2 (木)	<p>■特別講演 「100年企業パナソニックの変革に向けた挑戦」 パナソニック(株) 取締役会長 津賀 一宏 氏</p>
12/3 (金)	<p>■基調講演 「新しい社会をつくる 新たな顧客価値創造への変革」 トヨタ自動車(株) カスタマーファースト推進本部長 宮本 眞志 氏</p> <p>■講演1 「持続可能で豊かな社会をつくる日立の社会イノベーション」 (株)日立製作所 代表執行役 執行役会長 兼 CEO 東原 敏昭 氏</p> <p>■講演2 「超スマート社会におけるまちづくり-産学協創の挑戦-」 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 研究科長・教授 出口 敦 氏</p> <p>■座談会1(登壇者討議, 参加者とのディスカッション) 司会: 加藤 雄一郎 氏(名古屋工業大学 産学官 全連携機構 プロジェクト教授)</p> <p>■講演3 「顧客価値を創造し続けるスマートコンストラクション 最新の挑戦」 (株)小松製作所 執行役員 スマートコンストラクション 推進本部長 四家 千佳史 氏</p> <p>■講演4 「自治体 DX を支えるコニカミノルタの非財務価値 ～お客様と共に作り込む品質～」 コニカミノルタ(株) 常務執行役 武井 一 氏</p> <p>■座談会2(登壇者討議, 参加者とのディスカッション) 司会: 加藤 雄一郎 氏(上掲)</p>

イン参加者にも共有が図られました。

* * *

今回は、2022年6月2日(木)～4日(土)の日程で大磯プリンスホテルにて、「顧客価値創造と価値獲得に貢献できる現場力の育成と強化-コト価値の発生が求める現場力-」をテーマに開催します。詳細は専用Webサイト(<https://www.juse.jp/qcs/>)をご参照ください。

[報告: 鈴木 真(日科技連・広報・国際グループ)]